

スポーツ少年団バドミントン団体各位

令和2年12月

仙台市スポーツ少年団バドミントン新春交流大会兼南三県交流大会参加のお願い

東日本大震災でなくなられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、被災された皆様への一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、東北南三県（福島・山形・宮城）の子ども達を対象としたこの大会も今年でもう10回目となります。毎年たくさんの方々に参加していただき本当にありがとうございます。

早いもので大震災から9年9ヶ月が経ちました。復興はかなり進み、新しい生活にとまどいながらもしっかりとけんめいに命を繋いでいます。また、被災した施設を震災遺構として整備し後生へ伝えていく取り組みも各地で行われています。

今後とも被災地の子ども達が元気になるように私達のできることをしていきたいと思っています。

その為に少しではありますが引き続き大会の剰余金を被災者の方々への義援金として日本赤十字社に寄付していきます。

新型コロナウイルスの感染者が全国で増えている現状ではありますが、感染予防をしっかりと行いながら大会を開催して行きたいと思っておりますので、ご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、感染状況が悪化した場合、大会を中止する場合がありますのであらかじめご了承ください。

仙台市スポーツ少年団バドミントン部会  
会長 加藤 宏